

若手職員のこえ

どんな仕事をしていますか？

主に後期高齢者医療制度や子ども医療、母子・父子家庭医療の助成を担当しています。

窓口相談に来てくれた住民の方たちが、早く役場から帰ってもらえるように対応することを心がけています。窓口に来た方に一生懸命説明して、納得してもらえた時はうれしかったです。

住民福祉課は人数が多く、業務内容も多岐にわたりますが、連携をとる必要があるので声を掛け合いながら業務を行っています。

近藤 英梨子（令和元年度入庁）



就職活動をされている方へ

就職活動するときに、自分の中での優先順位を考えることも必要だと思います。私は通勤のしやすさも大切だと思っていたので、駅から近い阿久比町役場を受験しました。

公務員は様々な部署・業務があるので、必ずしも自分の興味がある分野に配属されるとは限りません。しかし、どの部署でも人と関わる機会が多いので、接客などのアルバイト経験はどこに配属されても生かすことができると思います。

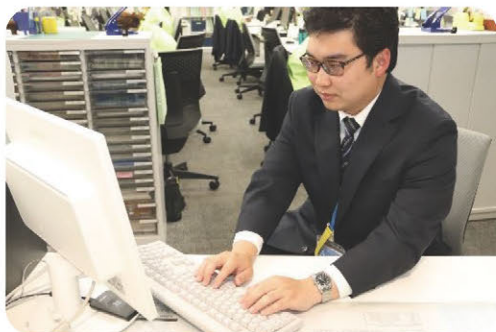


阿久比町で働き始めてどうでしたか？

まず入庁したときに、同期に同学年が少なく、年代がバラバラで驚きました。

仕事柄、職員と話すことが多いので、庁舎内で勤務している職員とはほとんど話すことが出来ました。

定時で帰れるように、同じ課の中の職員で協力をしています。



竹内 稜登（平成30年度入庁）

どんな仕事をしていますか？

町の事業を行うときの業者との契約内容の精査や、契約する際に公平性を確保するために行う入札、行政財産（役場庁舎や公共施設など）の管理を担当しています。

1年を通じて一番忙しい時期は3月・4月です。基本的に契約は年度末で契約期間が終わるため、再度契約を結びなおすタイミングが3月・4月に集中するためです。

町に少しでも収益があるように工夫して業務を進めるようにしています。



奥山 直樹（平成30年度入庁）



どんな仕事をしていますか？

町立の小中学校に勤めている先生たちのサポートや学校備品の購入、年数が経つと校舎も老朽化してきますので、校舎の修繕工事などの手配を行います。

新型コロナウイルス感染症の影響により、GIGAスクール構想が急速に進むことになり、学校と話し合いながら事務を進めています。

事務職ですが、作業着を着て工事現場に入ることや、外出することも多いです。

社会人で入庁を考えている方へ

大学卒業後は、民間企業に就職しました。その後、阿久比町役場に入庁しました。以前勤めていた民間企業では、営業として働いており、連絡が来たらすぐに対応できるように、常に携帯電話を持っていました。

しかし、公務員に転職してからは、緊急で対応しなければならないことももちろんありますが、休みの日もきちんと決まっているので、ワークライフバランスを充実させることができ、働きやすいと感じています。



学生時代にやっておけばよかったことはなんですか？

仕事で難しい文章をたくさん読む機会が多いのですが、社会人になるとあまり時間がないので、学生時代にたくさん幅広いジャンルの本を読んでいれば、難しい文章にも慣れることができたり、知識や語彙力をつけることができたりしたのかなと思います。

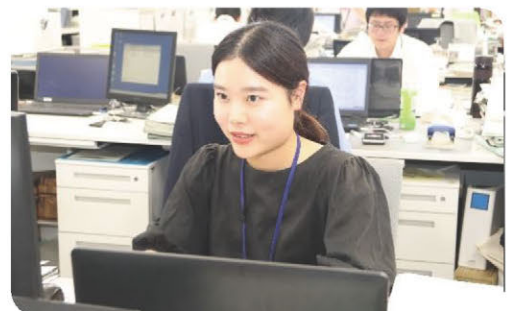
身だしなみにも気を付けなければいけないので、学生時代に明るい髪の色にしてみてもよかったかなと思いました。

どんな仕事をしていますか？

水道料金の徴収や滞納整理、水道メーターの検針は業者に委託していますが、それに関連した業務を行っています。

水道料金の徴収は2カ月に1度で、2カ月で1つの業務をルーティンとしています。

上下水道課内は、係関係なくみんな仲が良かったです。上司にも相談しやすいです。



絹川 ほのか（令和元年度入庁）